
都市計画道路 須磨多聞線（西須磨）整備事業 個別説明会の開催結果

都市計画道路「須磨多聞線」は須磨区南部と垂水区北部・西区方面を結び、都市の骨格とネットワークを形成する道路で、現在「西須磨工区」（須磨区天神町～離宮西町、延長521m）で事業を進めています。

西須磨工区の整備により、自動車交通の分散による周辺道路の混雑緩和や沿道環境の改善、災害時の避難路や緊急輸送路としての役割などの効果が見込まれます。

本事業に対する住民の皆さまのご理解を深めるため、7月・8月に下記のとおり個別説明会（計5回）を開催いたしました。

個別説明会では、市から事業に関する説明（事業の計画、環境への影響など）を行うとともに、参加者からご意見やご質問をお聞きし、市から詳しく説明を行いました。

◆個別説明会の開催結果（概要）◆

【日時・会場】

第1回	平成28年7月27日（水）	18：00～20：00	須磨区民センター
第2回	8月4日（木）	14：00～16：00	北須磨地域福祉センター
第3回	8月7日（日）	9：30～11：30	須磨区民センター
第4回	8月20日（土）	9：30～11：30	北須磨地域福祉センター
第5回	8月30日（火）	14：00～16：00	北須磨地域福祉センター

【参加人数】

19名（5回計）

◆参加者からの主なご意見、ご質問◆

【事業推進の意見等】

- ・ 須磨多聞線はいつできるのか。事業を早く進めて整備すべき。
- ・ 道路予定地を空き地のまま放っておくのは良くない。
- ・ 天井川左岸線の交通混雑を分散するためにも本事業は必要である。

【事業反対の意見等、課題を指摘する意見等】

- ・ 将来、交通量が減少する見込みであり、この事業は必要なのか。
- ・ 須磨多聞線が整備されることによる地域への影響が気になる。
- ・ 須磨多聞線が整備されれば中央幹線の交通量が増加し、歩行者の横断等の安全面が心配である。

【事業計画や設計に関する意見等】

- ・ 交通安全が最も重要である。対策を十分に行うべき。
- ・ 離宮公園前交差点の計画はどうなるのか。安全で円滑な交差点となるよう、上手く設計する必要がある。

- ・側道や高架下周辺の設計にあたっては、沿道住民の意見を聞き、話し合いながら整備計画を作してほしい。
- ・道路整備に併せて、高架下や周辺市有地に駐車場を整備してほしい。
- ・車線数の計画を4車線から2車線になぜ変更したのか。

【その他の関連する意見等】

- ・周辺の市有地についても、長年空き地のままなので、地元のためにも早く活用してもらいたい。住民とともにオープンな形で整備計画の検討をすべき。
- ・渋滞により路線バスが定刻に運行されていない。定刻通りに運行されるよう、道路整備などの対策をしてほしい。
- ・現在の交通混雑緩和策として、天井川左岸線を拡幅し、踏切を立体交差化すればいいのではないか。
- ・西須磨工区以外の須磨多間線の事業進捗状況はどうなっているのか。